

# アジア国際法学会日本協会 第6回秋季研究会・国際法研究者実務家勉強会

アジア国際法学会日本協会は、第6回秋季研究会を、研究者・実務家勉強会と合同で開催します。今回のテーマは、「集団的自衛権」論です。現在、いわゆる安保法案をめぐり、現行憲法上、集団的自衛権を行使できるか否かが、国民の大きな関心事になっています。今年の秋季研究会では、この問題を主として国際法の観点からとりあげ、集団的自衛権の概念、行使事例、現実の機能などについて考察します。皆様、ぜひご参加ください。

日時	<b>2015年10月26日（月曜日）</b> <b>18時30分～20時30分</b>
会場	森・濱田松本法律事務所 東京オフィス16階会議室 (大阪オフィスとテレビ接続)
テーマ	「 <b>集団的自衛権</b> 」論
司会	山口裕司 弁護士 (ユアサハラ法律特許事務所)
報告者	山形英郎 教授 (名古屋大学) 阪田雅裕 弁護士 (アンダーソン・毛利・友常法律事務所、 元内閣法制局長官)
コメンテータ	最上敏樹 教授 (早稲田大学)
傍聴料	500円 (日本協会の個人会員、団体会員にご所属の方は無料です)
参加登録	日本協会ホームページ ( <a href="http://asiansil-jp.org/">http://asiansil-jp.org/</a> ) よりお願いいたします

### \*山形英郎教授略歴

京都大学大学院法学研究科修了後、シドニー大学法学部客員研究員、ケンブリッジ大学ローターパクト国際法センター客員研究員、立命館大学教授などを経て、名古屋大学教授。専門は国際法、国連法。「人間の安全保障と国家の安全保障」「自由権規約のダイナミズム」「国際法から見た集団的自衛権行使容認の問題点」「必要最小限度の限定的な集団的自衛権論」などの論文、著書多数。

### \*阪田雅裕弁護士略歴

東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。税務署長、国税庁課長として税務行政の第一線で活躍。2004年8月から2006年9月まで内閣法制局長官。税法や金融関係の法律をはじめ、多数の法律案、条約の審査のほか、憲法および広範な分野の行政法令の解釈の任に当たる。『法の番人 内閣法制局の矜持』『政府の憲法解釈』『憲法講義』などの著書多数。アンダーソン・毛利・友常法律事務所顧問。

### \*最上敏樹教授略歴

東京大学大学院法学政治学研究科修了後、国際基督教大学教授、同平和研究所所長、同ロータリー平和センター所長などを経て、早稲田大学教授。日本平和学会会長（1999年～2001年）。専門は国際法、国際機構論。『いま平和とは-人権と人道のための9話-』『国際機構論・第2版』『国連とアメリカ』『人道的介入』『国連システムを超えて』『ユネスコの危機と世界秩序』などの著書多数。

## 会場のご案内



### 東京オフィス

東京都千代田区丸の内2丁目6番1号  
丸の内パークビルディング（受付16階）

東京メトロ 千代田線 二重橋前駅 徒歩2分  
東京メトロ 丸の内線 東京駅 徒歩3分  
都営 三田線 日比谷駅 徒歩5分  
JR 東京駅 丸の内南口 徒歩5分

### 大阪オフィス

大阪府大阪市北区大深町4番20号  
グランフロント大阪 タワーA 17階

JR 大阪駅 中央北口 徒歩5分  
地下鉄御堂筋線 地下鉄梅田駅 徒歩5分  
阪神電車 阪神梅田駅 徒歩6分  
阪急電鉄 阪急梅田駅 徒歩7分